

日本原子力学会 第 115 回倫理委員会
議事録

1. 日 時：2019 年 12 月 17 日（火）13:30～16:30
2. 場 所：日本原子力学会事務局会議室
3. 出席者：大場委員長、福家副委員長、神谷幹事、足立委員、嶋田委員、手柴委員（TV 会議出席）、
中野委員、中村委員（委員 14 名中 8 名出席）
藤澤特別委員（途中退席）

4. 資 料：

- 倫 115-1 日本原子力学会 第 114 回倫理委員会 議事録（案）
- 倫 115-2-1 倫理委員会 活動計画
- 倫 115-2-2 倫理委員会役割分担表
- 倫 115-3 2020 年春の年会企画セッション提案書
- 倫 115-4 金品授受問題関連資料
- 倫 115-5 次回倫理研究会について
- 倫 115-6 次回倫理規程改定に向けた検討について

5. 議事概要：

(1) 前回議事録の確認

神谷幹事から資料 115-1 に基づき前回議事録（案）について説明があり、以下の修正をした上で了承することとした。

- ・出席者に関して、委員数を修正する。
- ・5. (5)「自ら変更したものの出ること」を「自ら変更したものであること」と修正する。
- ・5. (5)最後の「なお、(3)…」の一文を削除する。
- ・5. (7)「学会に要望として投稿する」を「学会誌のアンケートで要望として伝える」と修正する。

(2) 活動計画等について

福家副委員長から資料 115-2-1 及び資料 115-2-2 に基づき説明があり、今後の委員会活動の進め方を確認した。

- ・次回倫理研究会は来年 6 月頃として、2019 秋の大会企画セッション（AI 分野における技術と倫理の相互作用）のフォローアップとして実施していく方向とする。
- ・技術倫理協議会の次回（1 月 20 日）は原子力学会が話題提供の担当なので、本年学会誌に投稿した 2 回分の別刷りを配布して説明する予定（中野委員）。
- ・学振会「未来の原子力技術」は、現在報告書のとりまとめが進められている。また、12 月 22 日に東大でシンポジウムが開催される。

(3) 2020 年春の年会企画セッションについて

中野委員から資料 115-3 に基づき説明があり、議論を行った。

- ・これまでの調整状況を踏まえて、講演者は宮城女子大の大橋先生お一人として、大場委員長とのセッションの狙い、福島事故後の倫理規程改定の経緯等の講演から大橋先生の講演に繋げ、総合討論の時間を十分にとって議論を深めていく構成とする。
- ・倫理委員会の中からコメンテーターを設けることも検討する。
- ・大橋先生との調整を大場委員長が担当し、内容を詰めていくこととする。
- ・学会事務局への最終登録（演者、演題、英文演題など）の期限は 1 月上旬、予稿の締切りは 2 月上旬なので、引き続き中野委員が管理・対応していく。

(4) 金品授受問題について

大場委員長から本件を議題として取り上げた背景について紹介があり、フリーディスカッションを行った。

第三者委員会の調査が進行中の現段階においては、事実関係も十分に把握することができず、憶測での議論にならざるを得ないので、第三者委員会の報告書がまとまり、事実関係が十分に把握できた段階で、倫理規程改定に向けた検討との関係も含めて、議論を実施していく必要性を共有した。

(5) 倫理研究会について

福家副委員長から資料 115-5 に基づき説明があり、議論を行った。

倫理研究会で ROP 導入等の新検査制度について取り上げていく場合には、来年 4 月の本格導入以降に、事業者の現場や検査官のマインドの変化などがフォローできる段階の後の方が倫理委員会として議論するには有意義ではないかとの方向性で一致した。引き続き、他機関の講演会等の状況をフォローして、委員会内でのレベルアップを継続していくこととした。

(6) 次回倫理規程改定に向けた検討について

神谷幹事から資料 115-6 に基づき説明があり、これまでの各人での検討作業の状況を共有した。

今後の検討の進め方としては、委員会内に幾つかの WG を設けて検討範囲を分担し、次の委員会でそれぞれの WG の検討状況を持ち寄って議論を進めていくやり方とした。

WG メンバーの割り振り、分担、検討様式等は改定担当の神谷幹事が検討して、委員会内に周知していくこととした。言葉遣いなど全体を横通ししてフォローしていく担当の選定についても検討していく。

過去の倫理規程の改定履歴については、引き続き大場委員長が整理中であるとの報告があった。

(7) 研究機関の安全文化について

中村委員より現時点での検討状況について報告があり、次回委員会で議論できるように準備を進めていることの説明があった。

(8) その他

- ・神谷幹事から、菅原委員の所属変更に伴い、倫理委員会への菅原委員の出席に対しては委員会

予算から旅費を支出していくとの説明があり、異議なく了承された。

- ・大場委員長から、2020年度も北陸電力殿からの受託事業に対応していく予定との報告があった。

6. 次 回：

次回委員会（第116回）については、2020年2月18日、2月19日、21日のいずれかで調整していくこととした。

以上